

日本栄養・食糧学会中部支部

令和元年度 第2回 参与会議事録

日 時 令和元年11月16日(土曜日) 12:00~12:50
場 所 ツインメッセ静岡 中央棟(408室)
出席者 (参与)池田彩子、和泉秀彦、大森正英、小田裕昭、片山茂、小林美里、
合田敏尚、下村吉治、辻岡和代、津田孝範、寺島健彦、長岡利、西村直道、
早川享志、早瀬和利、日野真吾、堀尾文彦、三浦進司、村井篤嗣、
森田達也 合計20名
書 記 西村直道

議 題

I 審議事項

1. 令和2,3年度支部役員の選出、参与・代議員(資料1) (西村庶務幹事)

令和2,3年度の支部役員の選出が行われ、小田裕昭副支部長(名古屋大学大学院生命農学研究科)次期支部長とすることが承認された。また、現支部長および支部長経験者による協議案が提示され、池田彩子氏(名古屋学芸大学管理栄養学部)を次期副支部長に、下村吉治氏(中部大学応用生物学部)を次期監査に、選出することが承認された。さらに、次期支部長案である庶務幹事に小林美里氏(名古屋大学大学院生命農学研究科)を、会計幹事に大島健司氏(名古屋大学大学院生命農学研究科)を充てることが承認された。

2. 令和2年度支部特別協賛団体(資料2) (西村庶務幹事)

令和2年度の支部特別協賛団体が別紙の通り示され、承認された。なお、来年度正式に協賛依頼をした結果、団体数が減る可能性があることも了承された。

3. 令和2年度事業計画案(資料3) (西村庶務幹事)

令和2年度に支部大会を2回、参与会を2回開催することが承認された。なお、内容、時期については、次期体制で決定されることで了承された。

4. 令和2年度予算案(資料4) (日野会計幹事)

上記の事業計画案に基づき、基本的な来年度予算案が日野会計幹事より説明され、承認された。なお、詳細については次期体制で予算修正されることで了承された。

5. 令和2,3年度理事候補者の選出(資料5) (西村支部選挙管理委員長)

役員の選出に関する規程の第3条に基づき、中部支部選出する理事候補者数が2名であり、選挙権が本支部に所属する代議員(15名)にあること、

被選挙権が本支部に所属する全正会員にあることが支部選挙管理委員長より説明された。その上で本参与会終了後、臨時代議員会を開催し、詳細の選挙の方法について説明することとした。

6. 名誉会員・終身会員の推薦（資料6） **（西村庶務幹事）**

名誉会員・終身会員に関する規程の第2条および第3条に基づき、中部支部所属の鈴木和春氏（仁愛大学）が名誉会員の条件に該当することを説明し、同氏を中部支部から名誉会員として推薦することが承認された。なお、終身会員に関する規程の第3条2項にある、「長年継続的に正会員であり高齢に達した」という別条件に該当する方は中部支部にいないことも確認された。

7. 令和2年度新参与候補者について（資料7） **（西村庶務幹事）**

中部支部の発展のため、中心的役割を今後担う方に参与になっていただくため、参与に関する規程の第3条に該当する方を現執行部に知らせていただくこととした。推薦は現執行部で行うことで了承された。なお、これまで支部幹事を務めた数名の方について本人の意思を確認後、推薦することとした。また、それ以外にも所属や分野のバランスを考慮しながら、推薦をすることとし、支部会員に該当しそうな方を知らせていただくこととした。

8. 各種授賞等選考委員について **（西村庶務幹事）**

現支部長および支部長経験者により協議され、1名が支部長より本部に伝えられることのみが説明され、了承された。

9. 中央選挙管理委員・支部選挙管理委員長の選出 **（西村庶務幹事）**

これまでの慣例に従い、次期庶務幹事が中央選挙管理委員・支部選挙管理委員長に就くことが説明され、了承された。

10. 優秀発表賞の規程変更について（資料8） **（西村庶務幹事）**

別紙の通り説明が西村庶務幹事よりなされ、次回から1指導教員に1エントリーという条件を削除することが承認された。

II 報告事項

1. 理事会報告 **（長岡理事）**

長岡理事より、学会誌に未掲載の理事会内容を中心に報告された。なお、JNSVのオープン化およびペーパーレス化に伴いインパクトファクターが上昇したことを受け、JNSVの査読結果が出るまでの時間が長すぎる件について、査読期間の短縮を徹底していただく策を講じてほしいという強い要望が支部長よりあった。